

三
版
用 適 科 教



幼 年 歌 唱

初 編 下 卷



K120.73

33

3

訂正三版

教科
適用

少年唱歌

初編
下卷

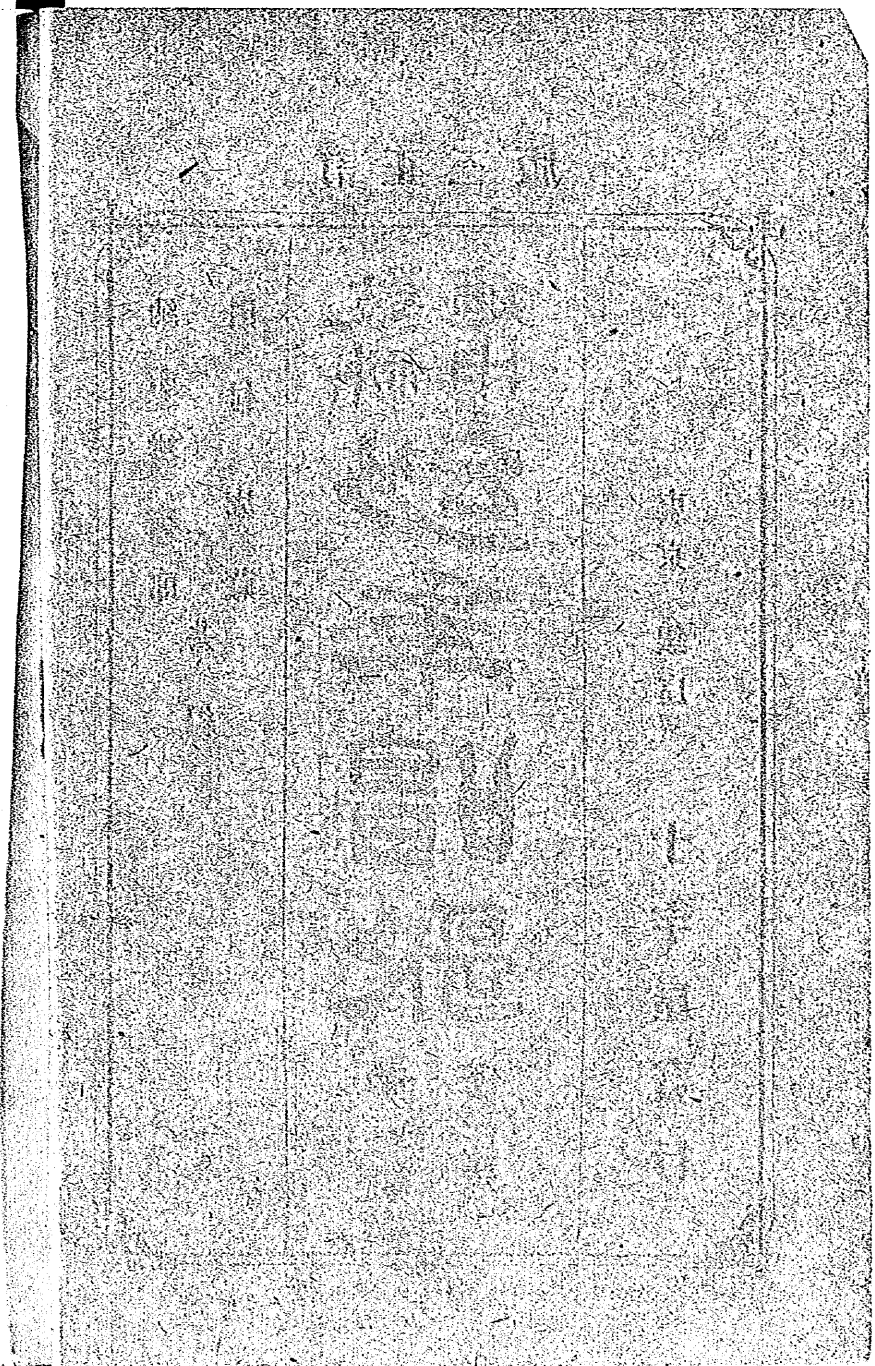
納所辨次郎
田村虎藏
共編

東京銀座

十字屋發行



(竹園中) (In the Bamboo Garden)



緒言摘要

本書は現今小學唱歌教授上に於ける一般の弊習を救済し、教育的教授上最も適切なる教材を供給せんが爲に、尋常第一學年より高等第四學年に至る迄、各學年各學期に配當し、順次編を追ひ卷を重ねて編纂し、以て教科書用に充てんとす。

一、題目、尋常科₁は、専ら修身、讀書科₁關係を有する事項、及び四季の風物に因みて之を取り、高等科には、更に地理、歴史、理科等の教科に關係を有する事項を加へ、以て各教科の統一を完からしめんことに力めたり。

一、歌詞、多年小學教育の經驗を有せる識者の手に成りて、兒童の心情に訴へ、程度を察し、平易にして理解し易く、而も

詩的興味を失はざるものより、漸く進みては、所謂古今の名家の作に及ぼし、以て國民感情の養成に資せんとせり。

一、曲節、多年編者研究の結果に出で、能く其音程音域の如何を審査し、兒童發達の程度を探竅し、初は快活にして流暢なるものより、漸く優雅にして諄美なるものに進め、以て審美的感情を育成せんことを期せり。

以上掲ぐる外、詳細なる編者の用意及び音楽上併に教授上の注意に至りては、毎卷これを記述せん。

明治三十三年八月廿日

編者識す

教科幼年唱歌初編下卷

凡例

- 一、本編は、尋常小學第一學年第三學期間に、教授すべき材料を配當せるものなり。而して歌曲の數八個は、毎週二時間宛教授するものとしての最多限なり。故に教授時間の事情により、これが取捨選擇は教師の任意たるべし。
- 一、本編の歌詞は、一般兒童にもよく了解せしめんが爲め、數字の外は凡てこれを平假名とし、出來得べきだけ大字を用ひたり。曲節は凡て兒童の唱歌し得べき音域内に記譜したるが故に、記譜の各調子にて直ちに教授するを得べし。
- 一、本編歌曲の強弱は、片假名の略號にてこれを表はせり。即ち「ハ」は弱く、「シ」は強く、「チ」は中等に、「ニ」は次第に弱く、「ツ」は次第に強く、「ク」は始め強く、終り弱く、「ク」は始め弱く終り強く、其數部分を語るべきことなり。強弱は、唱歌上最も大切なれば、注意せん事を要す。

教授上一般の注意

一、此學期よりは、先づ氣息呼吸法を行ふべし。其方法、第一動作は、教授者教鞭を下より上に静かに揚ぐる。と同時に、兒童をして静かに息を吸ひ込ませしめ、後ち之を下ぐると同時に吐き出さしむ。第二動作は、教鞭を急に揚ぐる。同時に急に吸ひ込ませしめ、静かに教鞭を下ぐると同時に静かに吐き出さしむ。第三動作は、第二動作と全く正反對に之を行ふ。此際には凡て兒童を起立せしめ、兩手(拇指を後に他の四指を前にす)を左右の腰部に置かしめむ。且つ吸ふ息は凡て鼻より、吐く息は凡て口より行はしむるものとす。是れ唱歌するに先ちて肺藏の運動を自在ならしむるものなれば、室内の空氣清淨なる日には、必ず之を行はん事を要す。次に發音の練習に移る。其方法第二學期に準じ、専ら五個の母音を種々の階段に配合して練習するなり。音聲の使用方法及び、口授法によりて教授する順序方法は、初編中卷に同じ。且つ此際繪畫を使用せんは、意外の興味を添ふるものなれば、教授者は該編中に挿入したる圖案を參考して、豫め一定の畫面を用意し、教授の際常に之を使用せんことを望む。

三、兒童の心情は、絶えず活動し且つ快活なり、故に歌曲の速度は概して遅緩なるよりは寧ろ急速なるを可とす。而して本編収むる所の八曲は、何れも他教科との連絡を保てり。即ち「花咲爺」は「舌切雀」は此學年に適したる修身童話、「親と子」には母子間の愛情を語り、「梅」には天神様を追懐せしめ、「進め」には列を正し、號令を守り、勇氣を鼓舞せしめんことを力めたるれば、是等は他の諸教科に於て、又は教授者相當の講話をなしたる後、教授せん事を要す。

教科適用 幼年唱歌 初編下卷

目次

お正月	作曲者	納所辨次郎	七
花咲爺	作曲者	田村虎藏	九
たこ	作曲者	納所辨次郎	十一
梅	作曲者	宋	十三
お雛様	作曲者	田村虎藏	十五
親と子	作曲者	武田林風	十七
舌切雀	作曲者	納所辨次郎	十九
進め	作曲者	田村虎藏	二十一



おしちよ

おしちよーがつ

作 歌 田 邊 友 三 郎

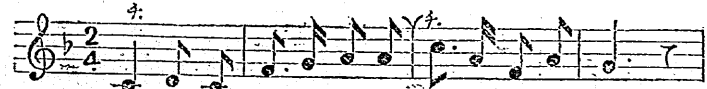
一、もんになてたる、まつたけの、
 うへにひらく、ひのみはた、
 たごをあげるに、ほどよくて、
 はごにさはらぬ、かぜがふく。
 二、とそやおぞーに、おいはひの、
 あとはともだち、うちよりて、
 かるたすいろうく、ふくびきや、
 たれもうれしい、あそびごと。

お正月

(へ調二拍子)

中等に

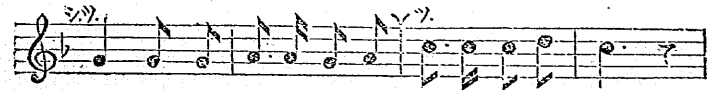
作曲 納所辨次郎



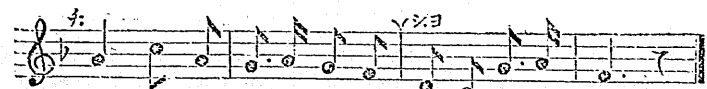
5 6 5 | 1. 2 3 3 | 5. 3 1 3 | 2. ♩
 1. ホンニ & テタル マツタケノ
 2. トツヤ オソーニ オイハロノ



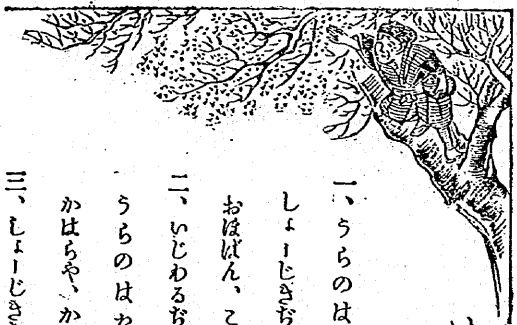
3 5 3 | 2. 3 2 1 | 6. 5 2. 3 | 1. 0 |
 ヲヘニ ヒラヒラヒノミハ
 アトハ トモダチ ヲチヨイ



2 2 2 | 3. 3 2 3 | 5. 5 5 6 | 5. 0 |
 メコチ アツルニ * ドロク
 カルタ スゴク フクビキ



3 5 3 | 2. 3 2 1 | 6. 5 2. 3 | 1. 0 ||
 ハニニ サハラカセガ
 アレモ ヲレニ イ アソビゴト



はなさかぢぢい

一、うらのはたけで、ぼちがなく、
 しょーじぢぢいさん、はったれば、
 おほはん、こはんが、サク〜サク〜。
 二、いじわるぢいさん、ぼちかりて、
 うらのはたけを、はったれば、
 かはらや、かひがら、ガラ〜ガラ〜。
 三、しょーじぢぢいさん、うすはって、
 それで、もちを、ついたらば、
 またぞろこはんが、サク〜サク〜。

はなさかぢぢい 作歌 石原和三郎

四、いじわるぢいさん、うすかりて、
 それでもちを、ついたらば、
 またぞろかひがら、ガラ〜ガラ〜。
 五、しょーじぢぢいさん、はひまけば、
 はなはさいた、かれえだに、
 はーびはたくさん、おくらにーばい。
 六、いじわるぢいさん、
 はひまけば、
 とのさまのめに、
 それがいり、
 とろ〜ろーやに、
 つながれました。

九



はなさかぢぢい

(と調二拍子)

爽快に

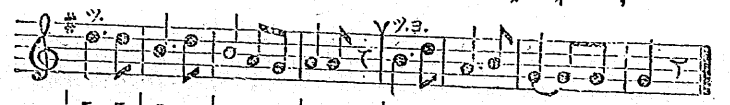
作曲 田村虎藏



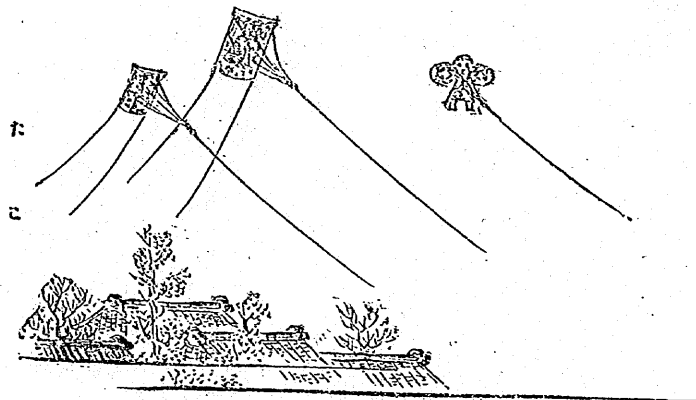
5.	3.	2.	1.	1.	1.	1.	2.	1.	6.	1.	5.	0.
1.	ウ	ラ	ノ	ハ	タ	ア	ホ	チ	ガ	ナ	ク	
2.	イ	シ	ル	サ	ケ	ン	ホ	チ	カ	ツ	テ	
3.	シ	シ	キ	イ	サ	ン	ホ	ス	ホ	カ	テ	
4.	イ	シ	ル	サ	ケ	ン	ウ	ス	カ	カ	テ	
5.	シ	シ	ル	サ	ケ	ン	ウ	ス	カ	カ	テ	
6.	シ	シ	ル	サ	ケ	ン	ウ	ス	カ	カ	テ	



5.	3.	2.	1.	1.	1.	1.	2.	2.	1.	2.	3.	0.
シ	シ	キ	サ	イ	サ	ン	ホ	ツ	タ	レ	バ	
ラ	ラ	ノ	ケ	タ	ケ	チ	ホ	ツ	タ	レ	バ	
ラ	ラ	ノ	ケ	タ	ケ	チ	ホ	ツ	タ	レ	バ	
ラ	ラ	ノ	ケ	タ	ケ	チ	ホ	ツ	タ	レ	バ	
ラ	ラ	ノ	ケ	タ	ケ	チ	ホ	ツ	タ	レ	バ	



5.	5.	3.	5.	3.	2.	1.	2.	2.	0.	3.	5.	2.	3.	1.	1.	1.	0.
オ	ホ	バ	ン	コ	バ	ー	ン	ガ	ラ	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク
カ	ハ	ラ	キ	カ	ヒ	ー	ガ	ラ	ガ	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク
マ	タ	ラ	ロ	コ	バ	ー	ガ	ラ	ガ	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク
マ	タ	ラ	ロ	コ	バ	ー	ガ	ラ	ガ	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク
ホ	タ	ラ	ロ	コ	バ	ー	ガ	ラ	ガ	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク	ザ	ク



た
こ

作 歌 石原和三郎

た
こ

一、あがれたこく、たこくあがれ、
あがれたこく、てんまでとどけ、
いとちいるなら、いくらもやるぞ。

二、そらにみえるは、からすかとびか、
あれにまひすに、わがたこあがれ、
ちからなげれば、かせいしてやるぞ。

十一

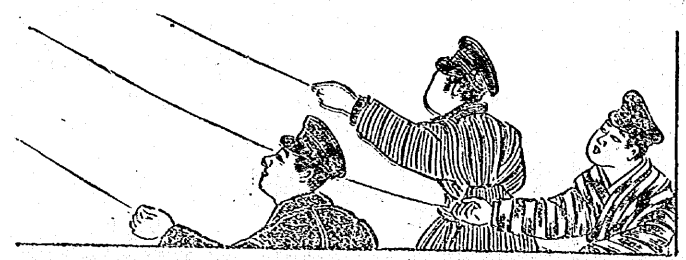
た こ

(と調二拍子)

稍急速に 作曲 納所辨次郎

た

The musical score is written on three staves. The first staff is in treble clef with a key signature of one sharp (F#) and a 2/4 time signature. It contains the melody for the first line of the song. Below the staff are two lines of lyrics: '1. カセヨ フケフケ タコ タコ アガレ' and '2. ソラニ ミエルハ カラス カトビカ'. The second and third staves continue the melody and lyrics. The second staff has lyrics 'アガレ タコ タコ テンマイ デ トドケ' and 'アレニ マケズニ ヲガ タコ アガレ'. The third staff has lyrics 'イトガイルナライクヲモヤルソ' and 'チカラガナケレバカイヲヤルソ'. The score includes various musical notations such as notes, rests, and dynamic markings.





うめ

一、さいたまさいた、うめのはなさいた、
 さむさねもまけず、ゆきにもおぢず、
 さのふは一つ、けさまた二つ、
 三つ四つ五つ、うめのはなさいた。
 二、おさるよおさる、うめのはなおさる、
 てんじんさまの、おすきなうめが、
 あちらののへち、こちらのはにはに、
 うべひすさそふ、うめのはなおさる。

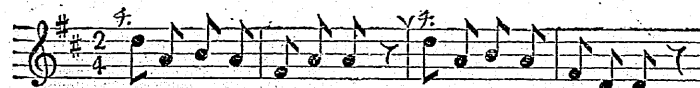
うめ

作歌 石原和三郎

う め

(に調二拍子)

快活に 作曲 未 詳



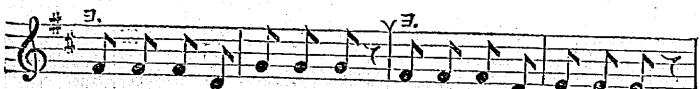
1 5 6 5 | 3 5 5 0 | 1 5 6 5 | 3 1 1 0

1. サイタヨ サイタ ヲメノハナ サイタ
 2. カナルヨ カナル ヲメノハナ カナル



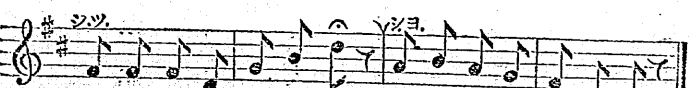
1 5 6 5 | 3 5 5 0 | 4 6 5 4 | 3 1 1 0

サニモイケズ エキニモオヤズ
 テンシメ サマノ オスキナウメガ



3 3 3 1 | 4 4 4 0 | 3 3 3 1 | 2 2 2 0

キノフハヒトツ ケサマタフタツ
 アチラノノベキ コチラノニハニ



3 3 3 1 | 4 6 1 0 | 5 6 5 4 | 3 1 1 0

ミツヨツイッツ ヲメノハナ サイタ
 ヲケヒスサソフ ヲメノハナ カナル



おひなさま

おひなさま

作歌 田邊友三郎

一、うへのだんには、 だいりさま、
 五にんばやしは、 なかのだん、
 わたしのすきな、 にんぎょも、
 一しよにかざりて、 ひなまつり。
 二、ひなのおどろ、 あいらしい、
 おせんおわんも、 とりそろへ、
 わたしのすきな、 ともだちを、
 一しよにあつめて、 まゝあそび。

おひなさま

(と調二拍子)

中等に

作曲 田村虎藏

チ シツ

5 5 5 | 1. 1 5 1 | 2. 2 1 2 | 3. 0

1. ヲヘノダニニハダイリサマ
 2. ヒナノオドロクニオワマンモ

ツ ヨ

3. 4 3 2 | 1. 2 1 0 | 5. 1 3. 2 | 1. 0

ワタシノスキナニカノダン
 ナカノダンニギョモ

チ ヨ

2. 2 2 3 | 2 1 2 0 | 3. 3 2 1 | 5. 0

ワタシノスキナニカノダン
 ナカノダンニギョモ

ツ ヨ

3. 4 3 2 | 1. 2 1 0 | 5. 1 3. 2 | 1. 0

イッショニアツメテ
 ママアソビ



おやとこ

おやとこ

作歌 田邊友三郎

一、むかうのやまに、ひかげうつり、
 わがこのやがて、かへらんととき、
 わがやささして、くるはたれぞ、
 うれしやあれば、わがおもひご。
 二、まなびのわざの、ときはすぎて、
 こひしきいへに、いまぞかへる、
 わがやのもんに、たつはたれぞ、
 うれしやあれば、わがはうへ。

十七

おやとこ

(は調二拍子)

愛情を込めて

作曲 武田林風

シツ

1. 3 5. 5 | 6. 5 i 0 1 | 1. 2 3. 5 | 2. 0 |

1. △ カ ウ ノ + マ ニ ヒ カ ゲ ヲ ツ ↓
 2. マ ナ ビ ノ ヲ ザ ノ ト キ ハ ス キ ナ

シツ

1. 3 5. 5 | i. i 6 0 5 | 2. 4 3. 2 | 1. 0 |

ソ ガ コ ノ ヤ ガ テ カ ヘ ラ ン ト キ
 コ ロ シ キ イ ヘ ニ イ マ ヲ カ ヘ レ

シツ

5. 5 5. 5 | 6. 6 5 0 3 | 1. 1 2. 3 | 2. 0 |

ソ ガ + ナ サ シ テ ク ル ハ タ レ ヲ
 ソ ガ + ノ ヲ ン ニ タ ツ ハ タ レ ヲ

シツ

1. 3 5. 5 | 6. 5 i 0 6 | 5. 3 2. 3 | 1. 0 ||

ウ レ シ + ア レ ハ ソ ガ オ モ ヒ ヲ
 ウ レ ヲ + ア レ ハ ソ ガ ハ ハ ヲ

十六

したきりすずめ

(に調二拍子)

急速に(軍歌体)

作曲 納所辨次郎

五 五 五 | 五 三 一 三 | 二 二 一 二 | 三 〇 |
 1. 2. 3. 4. | ノ キ サ レ | ナ リ ノ チ | ナ ス キ ヲ | メ ス ケ ラ | ル ー モ ミ | ア ヤ オヨ | ク ド モ ク | イ ハ シ フ | ト ド ロ カ | チ コ カ キ

五 五 五 | 五 六 五 三 | 二 一 二 三 | 一 〇 |
 シ タ ス バ | タ ズ バ | ナ メ ガ | キ ア チ タ | ヲ デ ド ツ | レ タ イ ネ | シ ル モ テ | ス タ オ チ | ズ ケ モ ツ | メ ノ シ ー | ナ モ ロ ツ | マ ン ク ケ

二 二 二 二 | 三 四 五 | 六 五 三 六 | 五 〇 |
 イ ア ミ ミ | ト カ ナ ラ | シ ハ ヤ ロ | ト ニ ノ ヲ | イ テ ツ ツ | サ タ ツ ツ | タ ル フ ラ | シ ス カ オ | ヒ ズ ル モ | フ メ ケ ケ | カ ノ レ ン | キ コ ド ド

六 七 一 〇 | 五 五 三 一 | 二 二 三 二 | 一 〇 ||
 ナ オ タ ア | ナ ー ガ シ | ガ モ ソ ツ | タ 日 オ オ | ソ ロ ホ ホ | ネ コ ク ク | テ ビ ー | ア チ デ デ | カ ツ タ タ | ケ ー リ ヲ | タ ス ケ ケ | リ ル レ

したきりすずめ

作 歌 田 邊 友 三 郎

一、のりをなめたる、むくいとて、
 したをさられし、すずめをば、
 いとしというて、じひふかき、
 ぢがたづねて、でかけたり。

二、したきりすずめ、やどはどこ、
 たづねあてたる、たけのもん、
 むかへにてたる、すずめのこ、
 おやもよるこび、ちそーする。

三、さゝのきげんも、おもしろく、
 すずめをどりも、おもしろく、
 みやげのつづら、かるけれど、
 たからぞおほく、でたりける。

四、それをうらやみ、よくふかき、
 ばがたづねて、ちそーうけ、
 もらひしつづら、おもけれど、
 むしこそおほく、でたりけれ。

したきりすずめ



一、あしなみそろへて、へいしにまげず、
 すゝめやすゝめ、一二三四。
 二、れつをそろへて、わきめもふらさず、
 すゝめやすゝめ、一二三四。
 三、しせいをただして、こゝれいままもり、
 すゝめやすゝめ、一二三四。
 四、さしほりまゝにたのしみ、おとすかたをたのしみ、
 すゝめやすゝめ、一二三四。

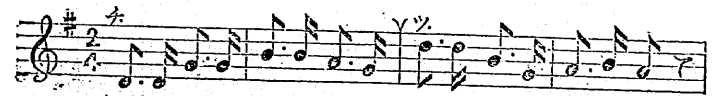
作歌 石原和三郎

すゝめ

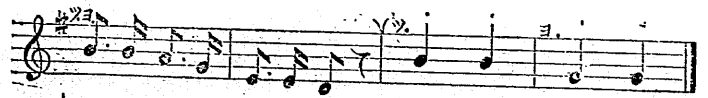
すゝめ

(と調二拍子)

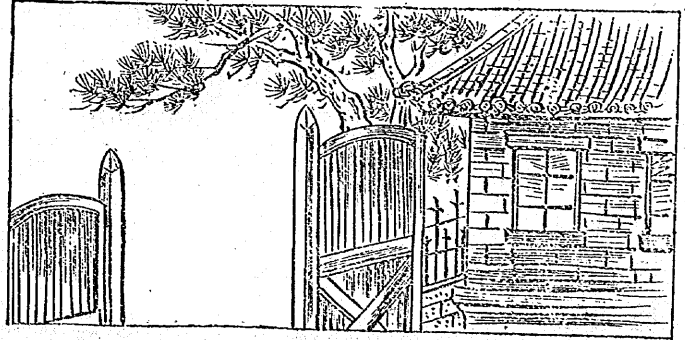
活潑に 作曲 田村虎藏



	5.	5.	1.	1.	3.	3.	2.	1.	5.	5.	3.	1.	2.	3.	2.	0.
1.	ア	シ	ナ	ミ	ソ	ロ	ヘ	テ	ハ	イ	シ	ニ	マ	ケ	ズ	
2.	レ	ツ	チ	イ	ソ	ロ	ヘ	テ	ハ	イ	シ	ニ	マ	ケ	ズ	
3.	シ	セ	イ	チ	タ	タ	タ	タ	コ	ト	ラ	ズ	マ	マ	ケ	
4.	チ	ト	コ	モ	チ	タ	タ	モ	オ	ト	ラ	ズ	マ	マ	ケ	



	3.	3.	2.	1.	6.	6.	5.	0.	3.	0.	3.	0.	1.	0.	1.	0.
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ			一	二	三	四				
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ			一	二	三	四				
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ			一	二	三	四				



K135.7

明明明明
 治治治治
 卅卅卅卅
 六六五四
 年年年年
 七七三六
 月月月月
 十廿廿一
 八五三
 日日日日
 訂訂再發
 正正三版
 三三版發
 版印行
 發行行



(ズツ許ヲ寫騰及譜譯)

編者

東京市麹町區下二番町六十二番地

納所辨次郎

同

田村虎藏

發行者

同 東京橋區銀座三丁目二番地

倉田繁太郎

發行所

同 東京橋區銀座三丁目二番地

十字屋

印刷者

同 市日本橋區傳正町十二番地

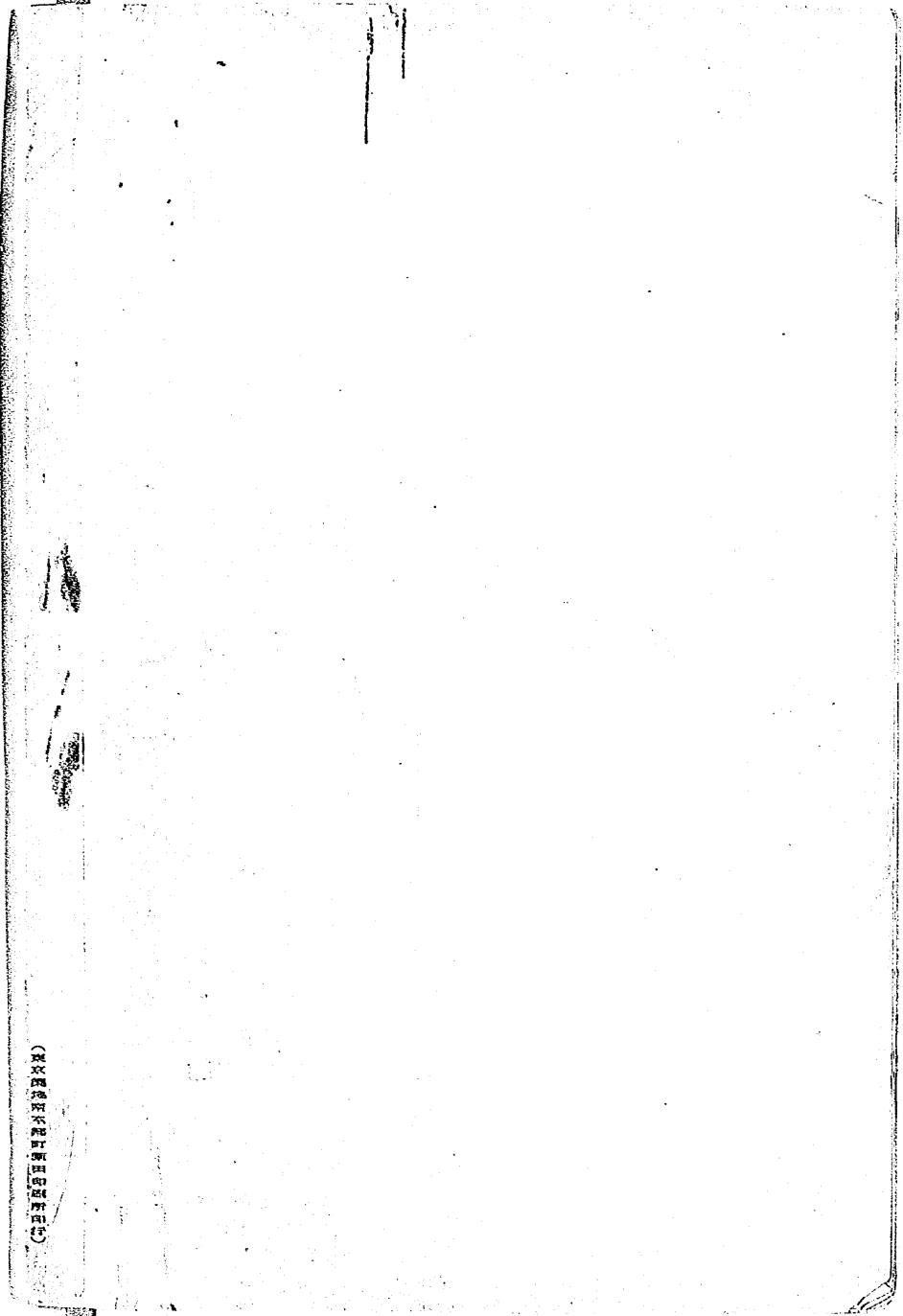
赤田末吉

印刷所

同 市京橋區元敷寄屋町四丁目二番地

福岡商店印刷部





(XXXXXXXXXXXX)